環境ニュース・すわ

第52号
令和7年6月
発行：諏訪市市民環境部環境課

〒392-8511
諏訪市高島一丁目 22 番 30 号
電話：0266-52-4141(内線 211・212)
E-mail：kankyou@city.suwa.lg.jp

令和6年度　燃やすごみ量の実績

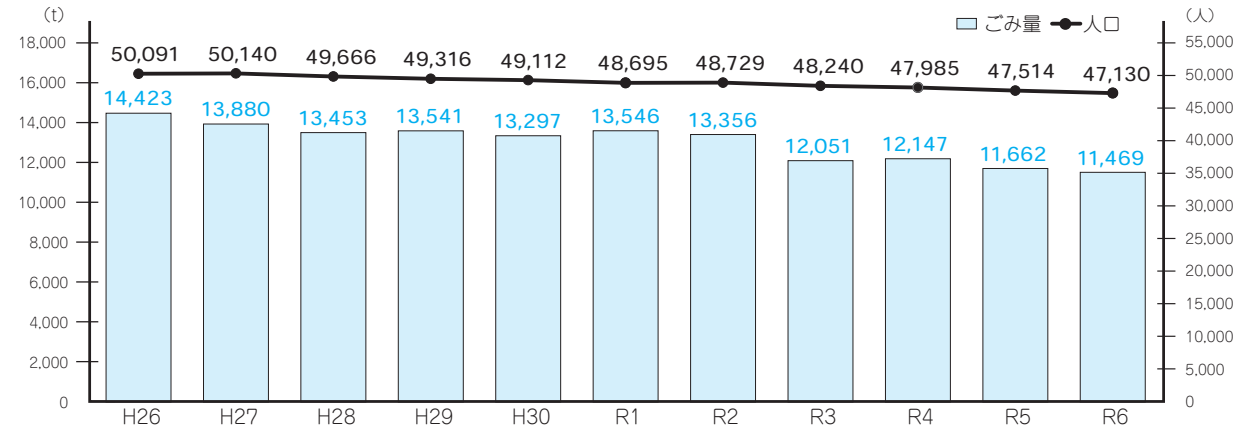
燃やすごみ総量　11,469 トン（前年度比 98.3%、193 トン減）

【内訳：前年度比】家庭系：96.3%（241 トン減）　事業系：101%（48 トン増）

家庭系の燃やすごみ量は前年度比およそ 3.7％減となりました。資源物の適正な分別、生ごみの減量や堆肥化、草類の堆肥化、剪定木・枝のチップ化の取組の成果が表れてきています。

事業系は、経済活動の活発化と共に増加傾向にありますが、引き続き燃やすごみ減量にご協力をお願いします。

○燃やすごみ量と人口の推移



※人口は国勢調査結果を基準とした毎年 10 月 1 日現在の諏訪市独自推計値

諏訪市から出る燃やすごみは岡谷市、諏訪市、下諏訪町が共同で運営する諏訪湖周クリーンセンターで焼却処理されています。

なぜ減量化するの？

焼却処理をした場合、灰が発生しその灰を埋め立てる施設（最終処分場）が必要となってきますが、ごみが減ると、灰も減り、埋立量も減少します。ごみの処理の責任は各自治体にあり、市の財政負担すなわち市民の皆様にも影響してくることになります。そのため、燃やすごみを減量し、焼却による CO_2 の削減と共に、財政負担の軽減につなげていきます。

廃食油回収の専用ボトルを導入しました！

ゼロカーボンについて　リターナブルボトルについて

従来から、市内の家庭からの廃食油回収を行っていますが、繰り返し使用できる専用ボトル「リターナブルボトル」を導入しました。廃食油専用のボトルを洗浄することで繰り返し使うことが可能です。

これまでは、皆様が廃食油を入れたペットボトル等の容器は、油分や汚れでリサイクルが困難なため、焼却処分となっていましたが、リターナブルボトルの導入で焼却する必要がなくなり、CO2 の削減、資源循環につながります。

回収までの流れ

最初はペットボトルや元の容器に入れて、廃食油を市役所環境課にお持ちください。お持ちいただいた方にリターナブルボトルをお渡しますので次回以降お使いください。一杯になったら再度お持ちいただき、新しいボトルをお渡しします。

廃食油を持ち込んでいただいた方には、トイレットペーパー１ロールをお渡しします。ぜひご利用ください。

「その他のプラスチック」の分別方法を変更しています

令和７年４月から
これまで「燃やすごみ」に分別していた軟質系のプラスチックが「その他のプラスチック」に分別方法が変更となっています。

プラスチック類の分別方法が変更となり、軟質系のプラが資源化されることにより、燃やすごみ量が減少しています。
１ヵ月が経過した４月の燃やすごみ量を見ていきましょう。

燃やすごみ量（家庭からの排出）　R6・R7 年４月比

令和6年4月	573,700kg
令和7年4月	476,290kg

前年比の約83%で97,410kg減量されています。
皆さんご協力ありがとうございます。

引き続きプラ類だけでなく、資源物・生ごみ・剪定木などを分別し減量化への取り組みをお願いします。分ければ資源！

お知らせ

４ 月からの変更の周知や、現在の分別方法の説明を目的として、環境課ではよりあい塾（出前講座）を行っています。
地区や団体の皆さんが理解しやすいよう説明に伺いますので、ご希望がありましたらお申込みください。

詳細はHPをご覧ください

資源・ごみ分別アプリで諏訪市のごみ出し情報をチェック

さんあ～る®

（iOS）　（Android）

Suwa City
シゼンとヒトがつながる、すわ。

諏訪市役所環境課環境衛生係（0266）52-4141（内線 211・212）

湖周地区最終処分場について

～あらためて市民のみなさんのご理解をお願いします～

毎日休むことなく燃やすごみの処理をしています

市内のご家庭から出される燃やすごみは、岡谷市にある諏訪湖周クリーンセンターで焼却処理していますが、燃え残った灰を処分する必要があります。現在の計画※では、灰の半分の量を自前の最終処分場に埋め立て、残り半分を民間委託により処理することとしています。

※諏訪市、岡谷市、下諏訪町で組織する湖周行政事務組合によるごみ処理計画

灰を埋め立てるための最終処分場建設候補地を公募しています

計画では、自前の最終処分場は諏訪市内に整備することとしています。諏訪市では、建設候補地を検討するにあたり、現在、市有地の検討と並行して民有地からの公募を行っています。詳細は市ホームページをご覧ください。

安心安全な最終処分場を整備します

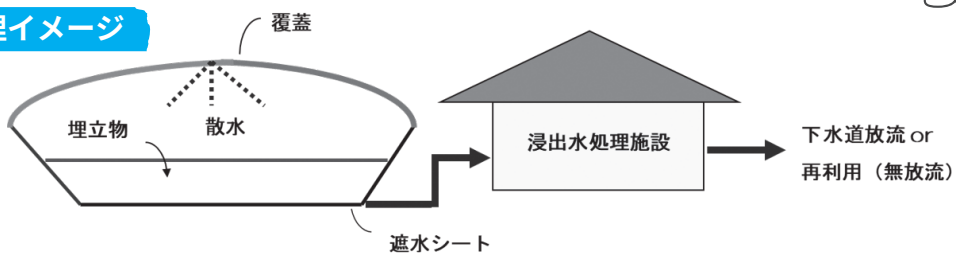
計画している最終処分場の構造は、埋立施設を屋根で覆うクローズド型とし、降雨・降雪などの自然現象に左右されず、埋立物の飛散、流出、臭気の拡散を防ぐことで、周囲の環境に配慮した安心安全な運営を目指します。

クローズド型処分場のメリット

❶ 外観に優れ、周辺環境や景観と調和するクリーンなイメージ
❷ 閉鎖空間のため、廃棄物の飛散や臭気の拡散を防ぐことができる
❸ 降雨などの自然現象に左右されず、浸出水発生量の制御が容易

施設イメージ（事例）

水処理イメージ

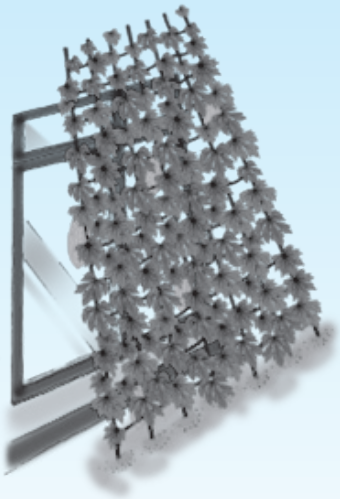


募集中！

みんなの家のみどりのカーテン2025

暑い夏を少しでも涼しく過ごすためにカーテンやよしずで日差しを遮る方も多くいます。これを植物で行うのがみどりのカーテン。諏訪市ではみなさんの実施したみどりのカーテンの様子を募集していますが、どのような効果があるのかを紹介します。

なんで涼しい？ 涼しくなる3つの理由



理由1 日射の熱エネルギーカット

夏の強い日射による熱エネルギーを十分に葉が茂ったみどりのカーテンが**約８０％**カット。

理由2 葉の蒸散作用で放射熱抑制

葉から水分を蒸散させ、**気化熱**を奪うことでみどりのカーテン自体に熱が溜まりません。

理由3 室内に伝わる建物等の表面温度を抑制

みどりのカーテンは、建物等の**表面温度上昇も抑える**ことができ、室内に伝わる熱も少なくすることができます。

涼しくなって省エネ

- 向上↗ 暮らしやすさ
- 抑制↘ 冷房の電気代 温室効果ガス排出

みどりのカーテンは
「環境・くらし・お財布にやさしい」
誰でも簡単にできる
ゼロカーボンシティへの取り組みです。

家庭、会社、学校等でみどりのカーテンに取り組んで・・・

実施状況を応募してください

募集期間	6月1日～9月30日
応募方法	写真、感想等を電子申請や持参で簡単に応募
結果公表	展示やＨＰで公表します
参加特典	市の環境配慮ノベリティ（粗品）を進呈します

募集ＨＰ

諏訪市ＨＰで **みどりのカーテン2025** を検索

諏訪市役所ゼロカーボンシティ推進室（0266）52-4141（内線 214・215）